

■オピオイドのレスキュー計算表■

■経口投与
1時間以上あければ追加投与可

定期オピオイド（mg/日）					→ レスキュー（mg/回）		
経口 モルヒネ	オキシ コンチン®	フェントス テープ®	タペンタ®	ナルサス®	オブソ®	オキノーム®	ナルラピド®
	10	0.5	50	2	5	2.5	1
20	15			4	5	2.5	1
30	20	1	100	6	5	2.5	1
40	30		150	8	5	5	1
60	40	2	200	12	10	5	2
90	60	3	300	18	15	10	3
120	80	4	400	24	20	15	4
180	120	6		36	30	20	6
240	160	8		48	40	30	8

■皮下・静脈投与
持続投与の1時間分を早送り。30分以上あければ追加投与可
※効果がなく、かつ呼吸数10回/分以上、眠気・嘔気がなければ2時間分使用してもよい

■レスキューに使用できるオピオイド
（当院採用規格）
◎患者限定 ▲院外

【SAO : short Acting Opioid】
1日量から計算する。
（10～20% もしくは 1/6）

- ・オブソ内服液® 5mg 10mg◎▲
- ・塩酸モルヒネ錠 10mg
- ・アンパック坐薬® 10mg
- ・オキノーム散® 2.5mg 5mg
10mg◎▲ 20mg◎▲
- ・ナルラピド® 1mg 2mg◎

【ROO : Rapid Onset Opioid】
口腔粘膜吸収フェンタニル
1日量から投与量を決めない。
最小量から増量ながらタイトレーションし、
至適投与量を決める。

- ・アブストラル® 100μg 200μg◎